

【 機械仕様書 】

番号	機 械 名	台数	仕 様 内 容
1-1 ～ 1-14	ベルトコンベア	14台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フレーム部は鉄製とすること。</li> <li>・ 搬送ベルトは食品対応のものを使用すること。</li> <li>・ 底部の残茶を掻き揚げる構造とすること。</li> <li>・ 内部掃除が簡単にできること。</li> <li>・ 周辺機器の処理能力に合わせたものとすること。</li> <li>・ 1-8については、平行返し用とすること。</li> <li>・ 1-10,11についてはベルト耐湿熱仕様であること。</li> </ul>
2-1	廻篩機	1台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4段式の廻篩機とする。</li> <li>・ 大茶、本茶、芽茶、粉茶の4種に仕上げ可能なもの。</li> <li>・ 埃の飛散を防ぐ構造とすること。</li> <li>・ 振枠部の材質は鉄製とすること。</li> <li>・ 処理能力を200kg/h程度とすること。</li> <li>・ 篩網枠はアルミ製を使用する。</li> <li>・ 篩網は3枚準備すること。</li> </ul>
2-2 2-3	廻篩機	2台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3段式の廻篩機とする。</li> <li>・ 大茶、本茶、芽茶の3種に仕上げ可能なもの。</li> <li>・ 処理能力を200kg/h程度とすること。</li> <li>・ 埃の飛散を防ぐ構造とすること。</li> <li>・ 振枠部の材質は鉄製とすること。</li> <li>・ 篩網枠はアルミ製を使用する。</li> <li>・ 篩網は5枚準備すること。</li> </ul>
3	切断機	1台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葉脈・葉・棒が粗切断でき切断度合が調整可能であること。</li> <li>・ 処理能力を150kg/h程度とすること。</li> <li>・ 振枠部の材質は鉄製とすること。</li> <li>・ 篩網枠はアルミ製を使用する。</li> <li>・ 篩網は1枚準備すること。</li> </ul>
4	金属検出器	1台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落下式を合組機投入する手前にライン上に設置すること。</li> <li>・ 検出感度はFe0.6mm、Sus1.2mmが検出可能なものとする。</li> <li>・ 処理能力は20 t / h 程度とすること。</li> </ul>
5	バケット昇降機	1台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フレーム部は鉄製とすること。</li> <li>・ 搬送ベルトは食品対応のものを使用すること。</li> <li>・ 内部掃除が簡単にできること。</li> <li>・ 処理能力は1.2 t / h 程度とすること。</li> </ul>